

2022年10月6日

綜合ユニコム株式会社
月刊レジャー産業 資料

コロナ禍の全国主要レジャー・集客施設 入場者数データ 『月刊レジャー産業資料』10月号(No.673)発刊

綜合ユニコム株式会社（本社：東京都中央区）は、全国の主要なレジャー・集客施設を対象に、2021年度の運営実績と集客動向に関する独自調査を実施しました。

本調査の年間入場者数に関する集計・分析結果は『月刊レジャー産業資料』10月号(No.673)特集「レジャー施設 集客ランキング 2022」として、2022年10月1日に発刊いたしました。

【調査結果の概要】

全業種が19年度比5～7割程度と回復はなれば
TDRは1,200万人超も、19年度比では4割強にとどまる

◎テーマパーク・遊園地・動物園・水族館・ミュージアムの入場有料施設を対象とした2021年度年間入場者数データでは、上位施設のほとんどが2020年度を上回った。年間営業日数の増加、および行動制限の緩和、さらにはイベントの復活などが集客の底上げに大きく作用した。一方で、コロナ前(19年度)との比較では、全業種で5～7割程度にとどまるなど、いまだ回復の途上にある。

◎業種別にみると、20年度との比較ではミュージアムが195.0%と最も増加率が高く、以下、水族館(140.8%)、テーマパーク(138.8%)、遊園地(121.4%)、動物園(120.6%)と増加率の差こそみられるものの、21年度の年間入場者数の合計は5業種すべてが20年度を上回った。

◎テーマパークでは、トップの「東京ディズニーリゾート」が約1,025万人(対前年度比159.4%)で1,000万人の大台に回復したものの、19年度(約2,900万人)との比較では約42%と回復は道なれば。

◎動物園は、2位の「東武動物公園」、3位の「よこはま動物園 ズーラシア」が100万台に回復。営業日数増に加え、感染者数の沈静化、冬季のウィンターアイランチ等が集客を押し上げた。

◎水族館は、3位の「横浜八景島シーパラダイス アクアリゾーツ」が21年7月の水族館や飲食施設のリニューアル効果も手伝い、前年度比168.0%の116.1万人に集客を大きく伸ばした。

【2021 年度 業種別主要施設入場者数データ ※入場有料施設】

【テーマパーク】 TDR が 1,000 万人台に回復。おしなべて回復基調に

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	千葉県	12,054,000	159.4%
ラグーナテンボス	愛知県	1,830,000	112.3%
ハウステンボス	長崎県	1,277,000	92.1%
志摩スペイン村 パルケエスパニーヤ	三重県	864,000	116.0%
東京ドーム	千葉県	786,437	124.1%

【遊園地】 ナガシマリゾートが 1,000 万人台に回復も 19 年度水準までは及ばず

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
ナガシマリゾート	三重県	10,620,000	106.5%
よこはまコスモワールド	神奈川県	2,200,000	220.0%
国営ひたち海浜公園	茨城県	1,398,952	165.2%
鈴鹿サーキット	三重県	675,389	97.7%
レオマリゾート	香川県	588,000	156.0%

【動物園】 3 施設が 19 年度を上回る一方、上野動物園の回復遅れる

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
名古屋市東山動植物園	愛知県	1,806,059	133.7%
東武動物公園	埼玉県	1,111,000	143.9%
よこはま動物園 ズーラシア	神奈川県	1,032,780	136.9%
豊橋総合動植物公園 のんほいパーク	愛知県	960,167	119.3%
アドベンチャーワールド	和歌山県	943,100	133.8%

【水族館】 神奈川県の 2 水族館が前年度比 150%超の大幅増

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
名古屋港水族館	愛知県	1,316,628	142.8%
新江ノ島水族館	神奈川県	1,277,365	155.5%
横浜・八景島シーパラダイス アクアリゾーツ	神奈川県	1,161,000	168.0%
サンシャイン水族館	東京都	900,000	128.6%
鴨川シーワールド	千葉県	855,000	142.7%

【ミュージアム】 全施設前年度増も回復への歩みは他業種に比べ遅い

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
国立新美術館	東京都	1,350,683	355.4%
金沢 21 世紀美術館	石川県	1,012,143	116.2%
国立科学博物館	東京都	926,369	245.1%
東京国立博物館	東京都	836,720	222.8%
名古屋市科学館	愛知県	773,655	293.1%

© 総合ユニコム 2022

『月刊レジャー産業資料』10月号(No.673)

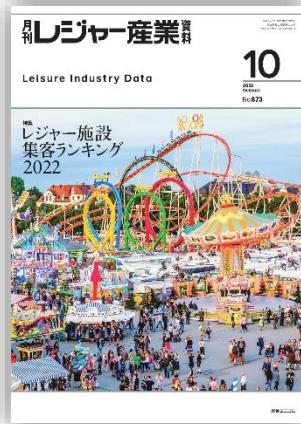
2022年10月1日発刊
A4判／縦型／106頁／定価 6,930円（本体 6,300円）

[特集]

レジャー施設 集客ランキング 2022

【インタビュー】

- 濱松貴志氏[株]ネスタリゾート神戸 代表取締役
／サムティ(株) 執行役員 経営企画部長]ほか
- 坂口克彦氏[ハウステンボス(株) 代表取締役社長]



【主要施設に聞く】 東京サマーランド／城島高原パーク／浅草花やしき

【地方遊園地・テーマパークの動向】 志摩スペイン村／サントピアワールド

【関連レポート】テーマパークで遊ぶことの文脈から考察する「熱狂」と「幸福」の密接な関係性
高木健一／林 秀光[PwC コンサルティング(同)]

【業種別・主要有料施設の年間入場者数データ】

各業種・上位10施設の入場者数データを掲載(最新期～5年間)
テーマパーク／遊園地／動物園／水族館／ミュージアム

【RANKING REVIEW】全業種19年度比5～7割程度の回復にとどまる
「客数重視」から「単価重視」の転換期に

ホームページで詳細な編集内容と「RANKING REVIEW (全文)」がご覧いただけます。

➤ <https://www.sogo-unicom.co.jp/lid/n202210/>

【会社概要】

社名： 総合ユニコム株式会社

所在地： 〒104-0031 東京都中央区京橋2-10-2 ぬ利彦ビル南館

設立： 1975年1月28日 代表者： 代表取締役社長 鈴木 文男

URL：<https://www.sogo-unicom.co.jp>

事業内容：

- 経営情報誌の出版「月刊レジャー産業資料」「月刊プロパティマネジメント」「月刊フューネラルビジネス」ほか
- 各種年鑑の出版（レジャーランド&レクパーク総覧、パチンコ産業年鑑）
- 経営資料集・単行本の出版
- 経営・開発セミナー、フォーラムの企画・開催
- 企画・開発・運営のための調査・コンサルティング
- 広告・セールスプロモーション・マーケティング

【本件に関するお問い合わせ先】

総合ユニコム株式会社 『月刊レジャー産業資料』編集部 Tel.03-3563-0039